

### 高教組の現状

執行委員長 橋元 陽一

小泉政権は、アメリカに追随して自衛隊のイコフ派兵を強行、拡大しています。今国会ではこの有事法制の強化を図ろうとしています。一國の責任を担う立場にある者が自国の憲法を護らなければならないとして許せません。高教組は高協の監視の支援も受け、高教組と共に昨年末には新聞紙上に『イコフ派兵反対』の意見広告を行いました。また十二月二〇日に、急遽、日高教組委員長長会議が静岡から北海道に移動され札幌・旭川で開催された自衛隊イコフ派兵反対集会に書記長と参加しました。合わせて三〇〇〇人を超える参加者があり、旭川にはフランス全員の高校生が担任の協力を得てバスをチャーターし参加しています。平和を求める人の輪が広がるとエネルギーを感ぜました。

一月四日、県教委主催で五つの教職員組合が参加しての「子どもの学力向上」についてをテーマにした教育フォーラムが四〇〇人を超える参加者で、追手前高校体育ホールでおこなわれました。

動議闘争以来、六者が一つのテーブルに座したのは初めてです。今度も継続して開催されていきますので、二世紀の教職員組合運動と教育運動を組み立てていく観点から、新たな一歩を歩みだしたと捉えています。

一月三日には第八回高教組中央委員会を開催し、大会以降の総括として四春闘に向けた闘いの方針を確認しました。続いて三月七日には総括討論集会を開催し、拡大を重んじた分科会活動のあり方を議論していきます。

昨年の高教組編成委員会の動きは「存知だ」と思っています。高校問題様

### 第37回職美展に思う

町田祐一

第37回職美展が二月三日(火)～八日(日)までかるぽーとの市民ギャラリーで開かれた。

一九六六年の第一回展のとき私は二十歳、今六十七歳嗚呼！

教育の現場の変化がここにもあるのか。

37回展出品30名、58点の中高退協は40%の12名23点と割合は高くなっているが、喜ぶべき事ではない。割合だけの事だ。ものを作る事の楽しさ、そ

討委員会は引き続き十一月「県立学校における今後の望ましい入学選抜のあり方」についての報告を出しました。これまでの「推薦入学」第一次募集「第二次募集」特例から「前期選抜」後期選抜「再募集」特例に改定しようとするものです。前期は高校側が「言わなければならない生徒像」を提示し、50%の定員枠で、志願理由書を出して受検させるものです。後期は従来の学力検査です。しかし先に導入された福島、静岡、岐阜などは前期に受験者が集中し10倍を超えるなどの問題点が指摘されており、新たな混乱と受験者への負担が懸念されます。

この十数年間、組織内で議論してきた香川高教組は今年二月十二・十三日に開催した高教定期大会で趣向派日高教(独立高教組)を陥退して、全教・日高教に加盟を決定しました。また教職員組合運動の歴史的な前進を創り出しました。

森住卓さんの「イラク・サマワで何が」と題する報告会が、2月20日ソールで開かれた。

彼は「米軍基地問題」「核実験問題」「コソボ、アフガニスタン、イラクの惨状」等を精力的に取材し、その実態を写真で発表しているフォトジャーナリストである。

映像の持つ力は大きい。超大国アメリカとそれに追随する国が不正義Vの名のもとにいかに不正義Vを行なっているかがまざまざと実感できる。今回の戦争でも大量に使われた劣化ウラン弾での被害がいかにひどいものかは、彼の写真集「湾岸戦争の子ども達」(アメリカ人に贈る為の英語版もある)でよくわかる。湾岸戦争で使われたそれは戦後十数年たっても残り、の意味への理解、それへの潜在的な欲求はあるはずだ。

困難な中で活動を続けている方々の努力を見、大変な事だとは思いますが、一方もつと続けているかと思う。継続への意義がある限り。

### 活動日誌

【12月】

24日 森登雄さんの葬儀に参列  
27日 イラク派兵反対の新聞広告を出す、高新、朝日、毎日、読売の各紙に

【1月】

5日 初歩きと新年会に32名参加  
9日 県労連旗開き  
13日 定例事務局会  
16日 イラク派兵反対昼休み集会、山原資料館準備事務局会

23日 山原資料館準備会総会  
26日 全退教四国ブロック代表者会

【2月】

10日 事務局会  
11日 「建国記念の日」に反対するつどい

12日 川窪良夫さんに米寿祝、西森元義さん入院見舞  
15日 日本共産党浦田宣昭県委員長の歓送会

17日 安芸長洋さんの葬儀  
18日 有事法制反対県民連絡会代表者会

20日 「イラク サマワで何が」が(森住卓緊急レポート)集会

25日 杉本緑さんの葬儀  
【3月】

1日 卒業式「日の丸・君が代」配布



今もなお、たくさんの病人・障害者・先天性異常児を生み続けている。その国土にまた劣化ウラン弾が降り注がれたのである。

「イラクが大量破壊兵器を持つている」というのがアメリカの開戦理由だったが、アメリカこそ「地球破壊・人類絶滅兵器」を遠慮会釈もなく使う国である。そのアメリカの言いなりになって、自衛隊を派遣するのが入忠大V小泉内閣である。

このままでは地球は滅びてしまう。イラクの人々の為だけでなく、自分達の子

### 私の健康法

竹村義典

ゼストリアル(血圧)を飲み低周波治療でリハビリ(左手指)をしている身では語る資格がありませんが、男性級友が半減した中で生きて居られることについて記してみます。

振り返ると生い立ちに感謝しなければなりません。山奥の第三子として生まれ、可愛がられて育ったと思う。小学六年間は5軒の山道を年中素足で皆勤で通ったことを憶えている。高知工に面接だけで合格。体操、武道に教練があり、軍隊並に鍛えられた。今となってはこの粗食での心身鍛錬(?)で自立の精神ができたこと感謝すべきか。

九割が就職しなければならぬ中、幸に専門学校へ。半分は造船所で働かされたが徴兵延期卒業は終戦直後に須崎工へ。

当時は色気よりも食いがたつたが走り出し、青春時代をランニングで過ごした。

—— 中略 ——

じつとしているのは嫌いな性格。草刈、間伐など。未だに陸上審判員にも。香北町に帰って、農業は気になる。庭木も消毒しなければ育たない現実が怖い。

一日30種以上と聞かされるべく多くの物を食べる事になっている。そしてボケ防止に白黒を並べ、寒蘭培養に努力し、酒は誘われたら断らない程度に。

近視でなければ飛行整備練習生に合格し、今は石の下だった身を大切に頑張っているつもりですが身長が2センチメートル縮みました。

孫や教え子の為にも、力をふりしほらなければならぬいと考えさせられた。



3月20日には「イラク戦争開始一周年・国際統一行動」高知県民集会在開かれる。(追手門南、1時集合)

是非それに参加し、日本人としての意志を示そう。(小島)

八尾にて 三善孝子

旅行と旅とは違ふところ... 現代は旅行はあつても旅を... するのには大変難しい、と書... いていたように記憶して... 帰つた後、たゞどこに行つた... かのさへ思い出せないことが... 多い私でも、これは旅だと思... えるものには巡り会うこと... がある。

退職した年の十一月初め... 友達と木曾路へ出かけた。... 馬籠の町並み、藤村の生家... 夜は高山に泊まつた。翌日... 若い友人二人は勤務のため... 一足先に帰高し、私は友達... と二人で白川郷の紅葉を満... 喫し、高山線越中八尾へ... 出向いた。

駅前には車の少ない広い... 道路が横に伸び、人影も少... なく、茶髪にルーズソックス... ス、ミニの制服の高校生二... 人が生彩を添えていた。見... 遠くに雪を頂いた山々の見... えるこの町ではまるで時の... 流れが止まつているようだ... した。市の無料バスで一巡... すると、いつそその感を深... くした。その夜は吉井勇も... 滞在中という旅館に泊ま... っており、二階には手すり... 巡らされて、この町の最盛... 期には夜ごと芸者をあげ、... 酒宴に興じた風情である。

私達の部屋は二階で畳を敷... いた廊下の付いた二間続き... で、欄間、違い棚、天井な... ど古びてはいても手の込ん... だ造りである。夕食は一階... の和室で古い屏風を背にお給... 品の良いおばあさんのお給... 仕で頂いた。

翌朝風の盆の時に出る山... 車を収納している会館を見... る。豪華絢爛、見事な山車... に昔の町衆の富と榮華が... 忍ばれる。期間中は町の人... 口が何倍にも賑わい、あつ... ながう風の盆踊りをビデオで... ながして、賑々とした... 胡弓の音に合わせて優美に... 踊る姿は、活気あふれるよ... さこい踊りに慣れている目... にはひどく寂しげに見える... と友達と話しながら八尾を... 後にした。

新年初歩き... 1月5日、恒例の初歩きは... 33名の参加者がありました。... 10時、後免奈半利線・夜... 須駅を出発し、「四国のみち」... に沿って、赤野休憩所まで約... 11キロの道のりです。

途中にある手結港は、野中... 兼山が築いた内港の見事な石... 垣や、その入り口にある近代... 的な眺ね橋、チャンバラ映画... に出てきそうな常夜灯（石灯... 籠）など一見の価値はありま... す。  
また、手結峠では夫婦岩に... も寄りました。小さいながら

短歌

古いノートから II  
榊原忠彦

やまたづね訪ひける宿は暮れこめて谷... の水車もいつか止まりぬ (昭和二十... 二年八月猪野々なる溪鬼荘泊歌抄)  
菲生路の出湯の宿の朝の窓映の向か... ひを一番のバス  
三平峠あえぎ越ゆればさやさと笹... の葉すれや尾瀬の湖沼見ゆ  
(昭和五十七年尾瀬行の歌抄)  
冬の世紀  
叶岡淑子

議場には広き空席されどいま戦争前夜... の扉は開きぬ (二月三十一日未明  
「派兵法」衆院強行採決)  
出兵の町旭川よみがえる幼きわれの見... し旗の波  
凍死せるアフガン難民の子の骸冬の... 世紀はわれらに辛し  
新聞を読む  
山本晶子

石破氏が防衛長官になりしこと憂いし... 辺見庸を忘れず  
のちの世の歴史書いかに書くならん自... 衛隊イラク派遣のことを  
世界をば呼び寄せている心地にて新聞... を読むころ正して

会費納入のお願い  
年度末も迫ってきました。また会費を... 納めていない方は至急納めてください

形がよく整った岩に張られた... 注連縄が、濃紺の海に映えて... 正月らしい雰囲気をかもし出... しています。  
あとは自転車道に出て琴... が浜で昼食、松並木のみちを... 歩き、2時20分に目的地に... 着きました。  
穏やかな暖かい天候に恵... まれ、全員余裕を持っての完... 歩でした。  
第2部・海風荘の宴会場で... は、雲間に沈む夕日を眺めな... がら、オキヤクは大いに盛り... 上がりました。  
(上岡積 記)

俳句

1月5日(月)  
南国市十市、琴平神社  
合田青幹

読み初めの虚子の五百句入門書... 春著の子少しはにかみしをらしく  
吉本伸秋  
勾欄に鳥影こぼれ初日射す  
四手揺れて景やはらげし春の宮  
中内英明  
寒禽に宮居鎮もる五日かな  
海の宮宮司のぼやく恵方かな  
中内みち代  
風渡る潮良き海や漁始  
四五軒となりし出店も松の内  
小笠原さちを  
仇討の大捨馬今も初社  
大岩を神とし崇め輪飾を

相撲ニ知識(五十七)  
林 勤  
番付(2)  
○横綱  
横綱は初代明石志賀之助に始ま... り、朝青龍は六十八人目であるが、... 初代明石は出身地や相撲歴など不... 明な点が多く伝説的横綱である。  
二代綾川、三代丸山となるにつ... れて事跡が次第に明らかになって... いるが、まだ不明な点もあり、... 四代谷風から出身、成績などの記... 録がはつきりしており、谷風(寛... 政元年・一七八九年横綱免許)が... 実際の初代横綱といつてよからう。  
元来、横綱は大関の中の抜群の... 者に許される尊称であったが、明... 治二十三年五月場所の番付に「横... 綱西ノ海」と番付にはじめて「横... 綱」と明記されてからなれば地位... となっていたが、明治四十二年二... 月に「最高位の地位である」こと... が協会規約に明文化された

ところで、前回(ニューズ12... 6号)二人横綱や横綱不在がおこ... り得る」と述べたが、昭和、平成... 年代におけるそれらの該当年を記... してみようと、昭和六年一月宮城山... 引退から八年一月玉錦(本県出身、... 三十二代横綱)昇進まで、平成四... 年三月北勝海引退から五年三月曙... 昇進まで)の間、横綱不在。「玉錦... が昭和八年一月に昇進してから十... 一年一月武蔵山昇進まで、曙が平... 成五年三月昇進から七年一月貴乃... 花昇進まで」一人横綱であった  
このほか、宮城山、大鵬、北の... 富士、千代の富士、北勝海にも一

スキー親睦旅行

二月四日より、スキークラブは... 東北のリゾート地岩手安比高原... スキー場へ行ってきました。

往路では、粉雪と風のため途中... 地吹雪地帯もあり、高速道が通... 行止めと一般道をなり少なから... ず走りめしたが、途中では、東... 北の農村地帯の冬景色を見るこ... とが出来ました。  
冬の間、農山村からの「出稼ぎ」... の話は昔から聞いていました。... 「さもありなん」と言う感じが... しました。  
安比高原スキー場は、北緯四... 十度にある安比高原スキー場は、... 野本屈指のコース面積を誇る高... 原スキー場で、アスピリンスノ... の雪質を持ったスノーボードレ... ンデ。粉雪が舞う日、晴天の日... と山の天気とうつろウ中各自の... ペースで広いグリーンデを二日間... 思い存分に楽しみました。また、... 夜はみんなでワイワイと懇談し... たりし、四日間の日程を怪我も... なく無事家路につきました。

人横綱の場所があつたが、詳しい... 年代は省略する。  
さて、平成十五年十一月に武蔵... 丸が引退し、本年一月から朝青龍... が一人横綱となつたが、この状態... はいつまで続くであろうか。現在... の四人の大関をはじめ若手力士を... 見てみると、残念乍らこころばら... くは横綱を狙える力士は現れそ... うにない。  
興業面から見ると、東と西に二... 人の横綱が相対している形が望ま... しいので「横綱が早くもう一人ほ... しい」という協会の気持ちは見え... るが、十分な品格、力量を備えた... 力士が現れるまで安易に横綱を作... るべきではない。  
横綱には、「品格力量抜群に付き... 横綱に推挙す」という推挙状が日... 本相撲協会から授与される。これ... に該当する力士がいなければ前述... のように、横綱不在、一人横綱と... いうことになるが、大関は東西に... 必ず一人ずついなければならぬ。  
従つて、大関が欠けた場合は横... 綱が兼ねて番付では「横綱大関」... となる。大関が一人しかいないと... 片方の大関が「横綱大関」とな... っている例は幾回かあるが、大関が... 一人もいなくて東、西の横綱がと... もに「横綱大関」であつたことが... 一度だけある。昭和五十六年九月... 千代の富士が横綱に昇進して大関... 不在となり、北の湖が東大関を、... 横綱に昇進したばかりの千代の富... 士が西大関を兼ねた。  
この場所、開脇琴風が優勝して... 十一月には大関に昇進したので、... 異常番付は一場所で終わった。